

消耗品・別売品のお買い求めについて


せんユニット・せんパッキン・弁、クリアカップ・クリアカップふた・クリアカップふたパッキンは消耗品です。(熱や蒸気にふれるためご使用にともない傷んでくる場合があります。) 1年を目安にご確認ください。

汚れが目立ってきたり、ゆるくなってきたら、以下のいずれかでお買い求めの上交換してください。

- お買い上げの販売店
- タイガーお客様ご相談窓口(下記「連絡先」参照)
- 消耗品・別売品のご購入専用ホームページ

<https://www.tiger-shop.jp/>

ご購入いただける消耗品・別売品



せんユニット*1 せんパッキン クリアカップ*2 クリアカップふた*3 ポーチ
 弁 クリアカップふたパッキン*3 ステンレスボトル用洗剤 TAA-A100

*1 せんユニットは、ふた、せん、せんパッキン、弁つきです。製品の色柄により異なります。
 *2 クリアカップは、クリアカップふた、クリアカップふたパッキンつきです。製品の色柄により異なります。
 *3 クリアカップふた、クリアカップふたパッキンは製品の色柄により異なります。

お問い合わせについて

品質管理には細心の注意をはらっておりますが、万一製品が不具合なときは、P.12・13をご覧になりお調べください。それでも不具合のある場合は、お買い上げの販売店、または「連絡先」に記載のタイガーお客様ご相談窓口へ次のことをお知らせの上、ご相談ください。

- ①製品名
- ②品番(本体底面シールに記載)
- ③製品の状況(できるだけ詳しく)
- ④購入日

また、製品に関するご質問などもお気軽にお問い合わせください。

※本書に記載の意匠、仕様および部品は性能向上のために一部予告なく変更することがあります。

連絡先

タイガー魔法瓶株式会社 本社 〒571-8571 大阪府門真市速見町3番1号

使いかた・お買い物のご相談は **お客様ご相談窓口**

ナビダイヤル
(全国共通番号)



0570-011101

有料でご案内させていただきます。

※ナビダイヤルがご利用いただけない場合はこちらへ

TEL (06) 6906-2121

- 受付時間 AM9:00~PM5:00 月曜日~金曜日
(祝日・弊社休業日を除きます。)

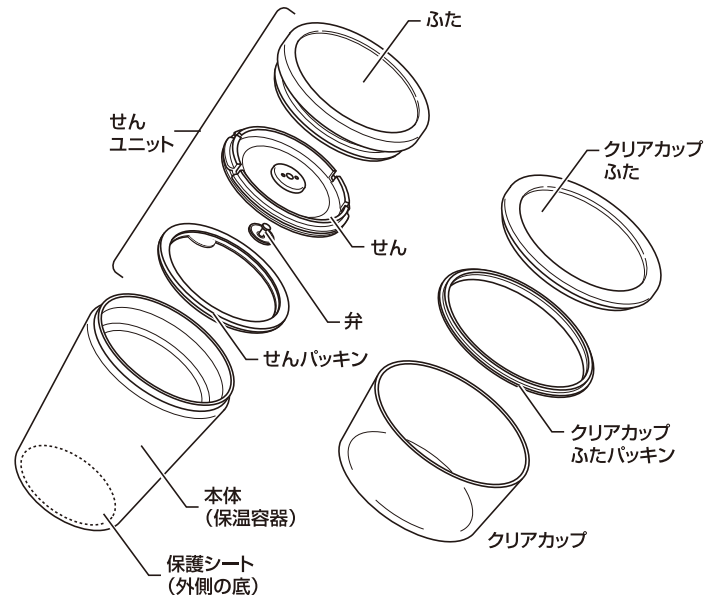
※上記の連絡先の名称、電話番号、所在地は変更することがありますのでご了承ください。

ホームページアドレス <https://www.tiger.jp/>

ステンレスカップ ランチカップ

取扱説明書

このたびは、お買い上げまことにありがとうございます。ご使用になる前に、この取扱説明書を最後までお読みください。お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。



製品アンケートにご協力ください。

<http://enq.tiger.jp/web/33009/top/>
アンケートID:1617LCCA



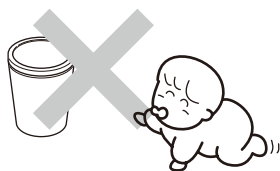
※ご使用前に各部品がそろっていることを確認してください。



けがややけどの原因となる、特にお守りいただきたい内容 です。

乳幼児の手の届くところには置かない。また、いたずらに注意する。

やけどやけがなどのおそれ。



本体に熱いものを入れた場合は注意してゆっくり飲む。やけどのおそれ。(断熱効果により、熱いものを入れても外側は熱くなりません。)

本体にドライアイス・炭酸飲料などは絶対に入れない。本体の内圧が上がり、せんユニットがあかなかつたり、内容物が吹き出るおそれ。またせんユニットが破損して飛散する可能性があり危険です。

コンロやストーブなど、火気そばには近づけない。やけど・変形・変色の原因。

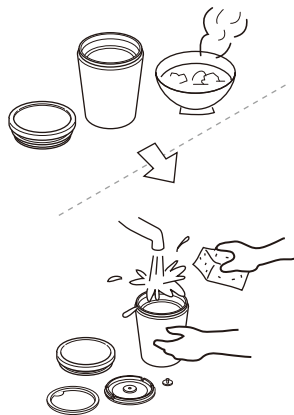
飲食物は、できるだけ早く(6時間以内)食べきる。使用後すぐにお手入れを行い、よく乾燥させる。

腐敗・変質の原因。

腐敗によりガスが発生し本体内部の内圧が上がり、せんユニットがあかなかつたり、内容物が吹き出るおそれ。また、せんユニットが破損して飛散する可能性があり危険です。

外出時など充分なお手入れができないときでも、すぐに本体内側をよく水ですすぐ。

カビの発生やサビや穴があくなど故障の原因や腐敗・変質・サビのおそれ。



本体に生ものなど腐敗しやすいものは入れない。

腐敗のおそれ。

腐敗によりガスが発生し本体の内圧が上がり、せんユニットがあかなかつたり、内容物が吹き出るおそれ。また、せんユニットが破損して飛散する可能性があり危険です。

乳製品を含む飲食物、冷製スープなどは必ず一度加熱調理する。

腐敗・変質の原因。

(スムージー等冷たいデザート類は除く)

本体は電子レンジで加熱しない。

火花が飛んで、けが・故障の原因。



クリアカップに加熱した食物を入れる際は冷ましてから入れる。

腐敗・変質の原因。

クリアカップにスープ類を入れない。

完全密封容器ではありません。

傾けたり逆さまにすると内容物がもれるおそれ。

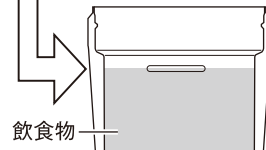
せんユニットは、確実に閉まっていることを確認する。

内容物がもれて、やけどやものを汚す原因。

本体の飲食物の量は、図の位置までにする。

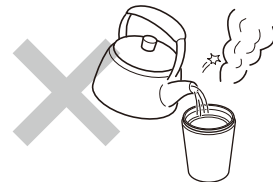
入れすぎると、もれたり、あふれたり、やけどのおそれ。

内側の水位線まで



肩・飲み口部分にヤカンなどの注ぐ容器をあてない。

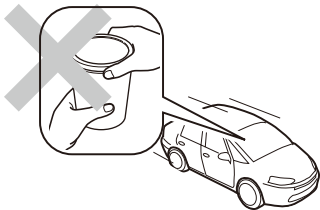
転倒して、やけど・けが・傷や変形のおそれ。



本体を傾けた状態や顔などを近づけた状態で開けない。熱いものを入れた場合、本体の内圧が上がり、内容物が急激に出たり、飛散してやけどなどのおそれ。

本体の保温性能が低下したときは使用しない。熱いものを入れると本体が熱くなり、やけどなどのおそれ。

自動車走行中は使わない。やけど・車内や衣服を汚す原因。(また運転者の場合、運転への注意が散漫となり、非常に危険です。)

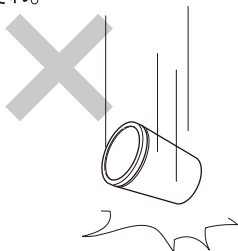


クリアカップは直射日光の当たる場所に長時間置かない。変色や劣化の原因。

本体は飲食物の保温・保冷以外に使わない。

倒したり、落としたり、ぶついたりする等の強い衝撃を与えない。

破損・保温（保冷）効果の低下・サビ・塗装はがれ・内容物がもれるおそれ。

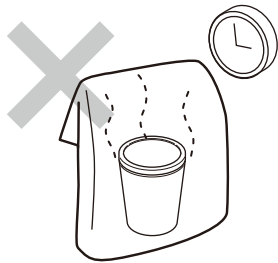


分解・修理はしない。故障や事故の原因。

冷凍庫に入れない。内容物がもれたり、破損のおそれ。

クリアカップは製氷に使用しない。破損や変形の原因。

ポーチやかばんなどに入れたまま放置しない。周囲の環境（湿度・塩分）などにより、サビ・においの原因。



本体に塩素系漂白剤は使わない。サビたり、穴があく原因。ステンレスポトル用洗剤(TAA-A100)をおすすめします。

本体の柄やシールを、つめやかたいもので引っかいたり、こすったりしない。はがれる原因。

本体外側の底に貼ってある保護シートは、絶対にはがさない。はがすと、保温（保冷）効果が低下するおそれ。

本体、クリアカップの横置きはしない。内容物がもれる原因。

ポーチやかばんなどに入れるときは、本体、クリアカップを立てて入れる。横にするともれるおそれ。



ポーチのヒモを持って振りまわさない。人や物にあたって、けがや破損のおそれ。

本体、クリアカップの外側が濡れている状態で、ポーチやかばん等に入れない。サビ・におい・汚れの原因。

ポーチは濡れたまま使わない。衣服などに色移りするおそれ。

ポーチには塩素系、酸素系漂白剤を使わない。色落ち・変色・退色の原因。

ポーチが縮むおそれがあるので、洗濯機、衣類乾燥機は使わない。

飲食物の色がせん、クリアカップ、クリアカップふたに付着する場合がありますが、性能や安全性に支障はありません。

製品の構造上、湿度が高いときに、クリアカップ・クリアカップふたに水滴がつく場合があります。

使いかた

使い方の例

ごはんやスープなど



保温・保冷できます。

サラダやシリアルなど



クリアカップ

保温・保冷できません。
液体は入れない。

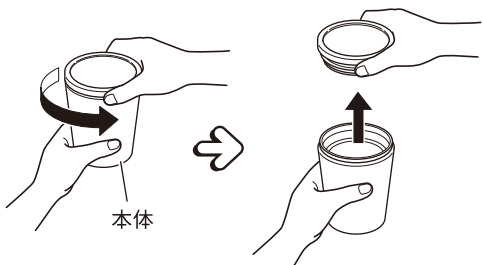
1

せんユニットをはずす。

First!

はじめて使うとき

- 「お手入れのしかた」を参照してお手入れする。
- せんユニットにせん・せんパッキン・弁がついていることを確認する。



2

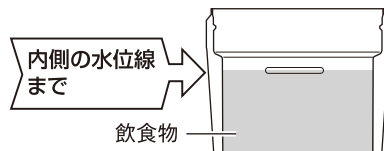
保温（保冷）効果を高めたいときは、少量の熱湯（冷水）を入れ、1～2分予熱（予冷）する。

- 予熱（予冷）後は、お湯（水）をすてる。

3

熱い（冷たい）飲食物を入れる。

- 飲食物は、入れすぎないように図の位置までにする。



4

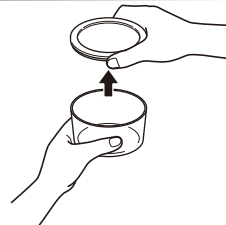
本体を立てた状態にしてせんユニットを閉める。

- せんユニットがまわらなくなる位置まで、確実に閉める。



5

クリアカップふたをはずす。



ご注意

- クリアカップふただけを持って持ち上げない。
クリアカップが落下するおそれ。

6

クリアカップに食物を入れて、クリアカップふたを確実に閉める。

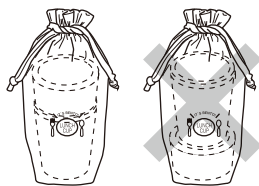
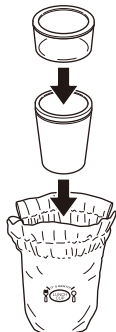
ご注意

- クリアカップにスープ類を入れない。内容物がもれるおそれ。
- 加熱した食物は冷ましてから入れる。
- クリアカップで保温・保冷はできない。
- においの強いもの、食酢、油類、色素の濃いもの（ホウレン草・たくあん・しそなどの有色野菜）は、ラップフィルムなどに包んで入れる。におい、色移りのおそれ。

7

本体とクリアカップをポーチに入れる。

ごはんやスープなど、保温したい飲食物は本体に、サラダやシリアルなど、保温の必要がない食物はクリアカップと、使い分けをおすすめします。



ご注意

- 濡れている状態や上下逆にして入れない。

8

ポーチのひもを絞る。

- 持ち運ぶときは必ずポーチのひもをしめておく。

9

せんユニットをはずして飲食する。

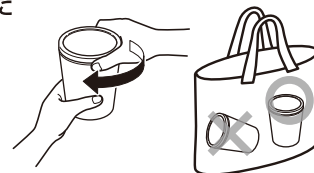
ご注意

- 使用後すぐにお手入れをする。

10

飲食し終わったら、本体を立てた状態にしてせんユニットを閉め、ふたを閉める。

せんとふたを確実に閉める。



ご注意

- かばんなどに入れるときは、万一の漏れを防ぐために本体を立てて入れる。横にすると、もれるおそれ。

クリアカップの電子レンジでの温めかた

クリアカップふたをはずし、電子レンジで加熱する。

ご注意

- クリアカップふたをつけたまま加熱しない。
- 本体は電子レンジで加熱しない。
- クリアカップが空の状態では加熱しない。
- 油分・糖分の多い食品を長時間加熱しない。
- 電子レンジ以外での加熱はしない。
- 複合電子レンジのオープン・グリル機能で加熱しない。
(他の料理でオープン・グリルを使用した後に加熱する場合は、庫内が冷めてから使う。)

お手入れのしかた

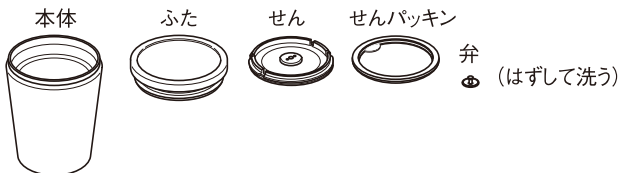
はじめて使うとき

材料特有のにおいがする場合があります。この場合は以下の手順でお手入れしてください。

- ① 本体に熱湯を入れ、せんユニットを確実に閉める。
- ② 本体を持って、内側を十分にすすぐ動作を数回くりかえす。(強い振動は加えない。熱湯が吹き出しやけどのおそれ。)
- ③ お湯をすて、各部のお手入れをする。



- ◆ 使用後は、必ずその日のうちにお手入れする。
- ◆ 洗剤は、台所用合成洗剤（食器用・調理器具用）を使う。
- ◆ スポンジ・布はやわらかいものを使う。
- ◆ においを防ぐために、こまめにお手入れする。



- ① 洗剤をうすめた水またはぬるま湯で、スポンジを使って洗い、水で十分にすすぐ。(本体とせんユニットは、流し洗いはできませんが、つけおき洗いはしないでください。)
- ② 乾いた布で水分をふき取り、十分に乾燥させる。



洗濯機・乾燥機は使用しない

手洗い後、よく乾燥させる。
※ポーチには塩素系、酸素系漂白剤を使わない。
※ポーチが縮むおそれがあるので、洗濯機、衣類乾燥機は使わない。

パッキンににおいがついたとき

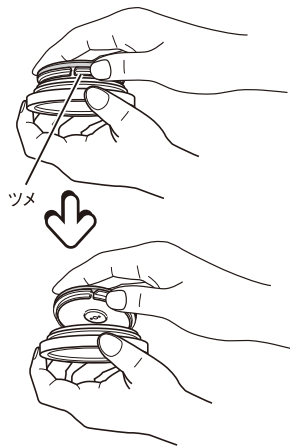
内容物によっては、そのにおいがパッキンに付着することがあります。その場合、パッキンを30分程度煮沸すると、においが少なくなります。それでも気になる場合は別売りのパッキンをお買い求めください。

ご注意

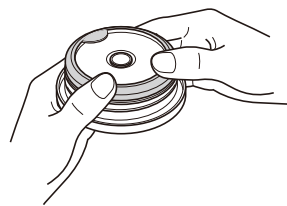
- 本体を丸洗いした後は、すぐに乾いた布で水分をふき取る。ふき取らないと「水滴」の跡が残ったり、サビ・他のものを汚す原因。
- シンナー類・クレンザー・塩素系漂白剤・化学ぞうきん・金属たわし・ナイロンたわしなどは使わない。
- パッキン類以外は食器洗浄機や食器乾燥器などを使ったり、煮沸しない。
- せん・せんパッキン・弁・クリアカップふた・クリアカップふたパッキンは必ず取りつける。
- 長期間使わないときは、十分に汚れを落とし、乾燥させる。

せんのはずしかた・つけかた

■はずしかた



■つけかた



せんを上からカチッと音がするまできっちりはめ込む。

せんのツメに指をかけてつまんでゆっくりはずす。

せんパッキンと弁のはずしかた・つけた

ご注意

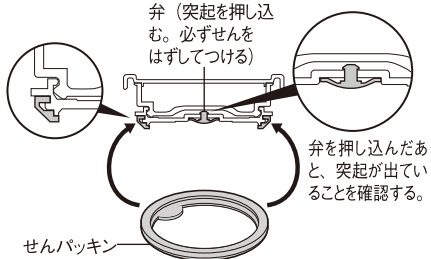
- せんパッキンと弁の取り付け位置、方向をまちがえないようにする。内容物がもれるおそれ。

■はずしかた



せんパッキンをつまんで
ゆっくりはずす。

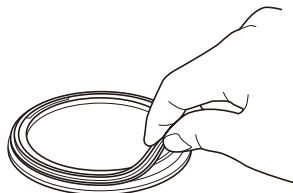
■つけた



せんパッキンの取り付け位置、方向を確認して
奥まできっちりはめ込む。

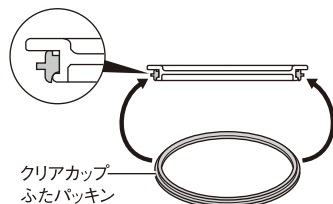
クリアカップふたパッキンのはずしかた・つけた

■はずしかた



クリアカップふたパッキンを
くぼみ部分からつまんでゆっくりはずす。

■つけた



奥まできっちりはめ込む。
クリアカップふたパッキン
には方向はありません。

クリアカップに色素が付着したとき

内容物によっては、色素が付着することがあります。
その場合、酸素系漂白剤(ステンレスボトル用洗剤 TAA-A100)
をうすめて入れ、漂白後に水で十分にすすいでください。

こんなとき

本体から飲食物
がもれる。

ご確認くださいこと

せんパッキン・弁がついていま
すか。

せん・せんパッキン・弁が确实
にセットされていますか。

せん・せんパッキン・弁が破損
していませんか。

せんパッキン・弁の取り付け位
置、方向をまちがえていませんか。

飲食物を入れすぎていませんか。

せんパッキン・弁に飲食物(固形物)がついていませんか。

食器洗浄機や食器乾燥器などを使ったり、煮沸していませんか。
➡P.10

直しかた

確実にセットする。➡P.10

確実にセットする。➡P.7・10

破損しているときは、お買い求めの
上交換してください。➡裏表紙

確実にセットする。➡P.10

入れすぎないようにする。
➡P.2・5

保温(保冷)が
効いていない。

落としたり、強い衝撃を与えていませんか。➡P.3

お手入れの際、本体の内側を強く押ししたり、金属たわし等を使用し
ていませんか。➡P.10

飲食物の量が少なくありませんか。少ないと、充分な保温(保冷)
効果が得られない場合があります。

飲食物を充分加熱していない場合は充分な保温効果が得られない
場合があります。

寒冷地や周囲の温度が高い場合など、使用環境の厳しい状況では、
充分な保温(保冷)効果が得られない場合があります。

こんなとき

本体内側、せんやパッキン、弁から異臭がする。

ご確認ください

▶ はじめて使うときは、材料特有のにおいがする場合があります。

▶ 汚れが付着していたり、飲食物を長時間入れたままにしていませんか。

直しかた

▶ 「はじめて使うとき」を参照してお手入れする。▶ P.9

▶ お手入れをする。▶ P.9・14

▶ せんユニットが開かない。

▶ 本体に飲食物を入れ長期間放置していませんか。

▶ 飲食物の腐敗によりガスが発生し、本体内部の内圧が上がっている危険性がありますので、連絡先に記載のタイガーお客様相談窓口へご相談ください。

▶ プラスチック部分に線状や波状の箇所がある。

▶ 樹脂成形時に発生する跡で、使用上の品質に支障はありません。

▶ クリアカップ・クリアカップふたに水滴がつく。

▶ 製品の構造上、湿度が高いときに水滴がつく場合があります。



▶ 本体を振ると「カシャカシャ」と音がする。

▶ 保温（保冷）効力を高めるために、本体内部に入れている金属箔の一部がこすれて出る音で性能に影響はなく、異常ではありません。

本体内側に汚れが目立ってきたときは…

「サビのような赤い斑点」や「ザラザラしたもの」の場合

汚れは水の中に含まれているミネラル成分（カルシウム・マグネシウム・鉄分など）によるものです。これらの汚れには、スーパーや薬局で販売されているクエン酸のご使用をお勧めします。

- ①クエン酸（約 10g）をぬるま湯でうすめて本体に入れる。
- ②2～3 時間後にやわらかいブラシできれいに洗い、水で充分にすすぐ。
- ③充分に乾燥させる。

飲食物の汚れの場合

ステンレスボトル用洗剤 TAA-A100（別売品）のご使用をお勧めします。

◆品番 TAA-A100 10g×4 包入り

仕様

| | |
|------------|-------------------------------|
| サイズ | 0.3 タイプ |
| 実容量 | 0.32L |
| 水位線容量 | 0.3L |
| 保温効力（6 時間） | 50 度以上 |
| 保冷効力（6 時間） | 12 度以下 |
| 外形寸法 *1 | 幅 10.0 × 奥行 10.0 × 高さ 16.2 cm |
| 質量 *1 | 0.33kg |

*1 おおよその数値です。

※保温効力とは、室温 20 度 ±2 度において製品に熱湯を満たし、縦置きにした状態で湯温が 95 度 ±1 度のときから 6 時間放置した場合におけるその湯の温度です。

※保冷効力とは、室温 20 度 ±2 度において製品に冷水を満たし、縦置きにした状態で水温が 4 度 ±1 度のときから 6 時間放置した場合におけるその水の温度です。

※実容量とは、製品付属のせんユニットをしたときに、実際に入る容量です。「安全上のご注意」に記載している「水位線容量」ではありません。